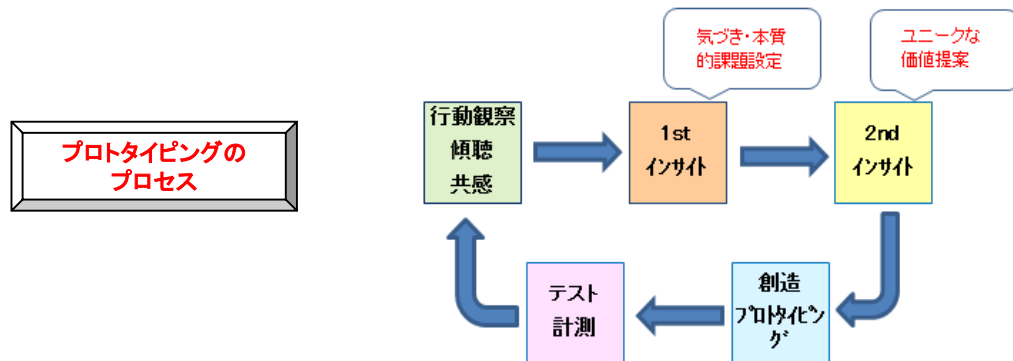


## テーマ：ニーズ主導型の価値づくり・地域づくり「創発」 ～対話と共感で拓く地域の未来～

＜本サロンは、より良い未来を創造するために切磋琢磨する人間が集まる場＞  
＜プレゼンは、「未来のプロトタイピング」というチャレンジを通じて同志を集める機会＞



★今回のプレゼンでは**パワーポイント資料を使用しない、口頭のみでの発表**を募集します！  
→プレゼンは、**3分間** または **1分間** で！  
→プレゼンターは**必ずポスター**を持参して下さい！（わいがやで使用するため）

### ＜なぜパワーポイント資料を使わない発表にするのか？＞

「プレゼン」というとパワポ資料に凝り、派手な演出がなされるイメージがありませんか？  
そのような表面的な事柄に感わされるのではなく、**プレゼンターが自分の熱い思いにもとづくコンセプトを、参加者へストレートにぶつける機会にするためです！**

### ★プレゼンでは、以下の3つの事柄にぜひチャレンジして下さい！

（なお、当面はこれまで通りのプレゼンもOKです。また、ポスター発表だけの方は何でもありでOKです。）

- ①**全ては世の中の困ったことに気づくことから始まります。【観察→気づき→本質的課題設定】**  
仕事や日常生活の様々な現場の観察にもとづく本質的な課題を提示してください！顧客やユーザーの姿を生々しく伝える問題提起だけのプレゼンも大歓迎です！
- ②**ターゲットとする人たちに新たな価値、自分たちならではのユニークな価値を提案する。**  
①とセットになります。【+ユニークな価値提案】  
例) 動物園には感動・感激がない ⇒ 旭山動物園の行動展示
- ③**実現する方法について相談する。①+②とセットになります。**  
【+ユニークな価値実現に必要な要素の特定→仲間・情報集め】  
顧客への約束を果たすために必要な能力は何か、と逆算することが大切です。  
例えば、①もっとうまい即席ラーメンを食べたい顧客に、②生の麺ならではの味と食感を提供  
⇒③それを実現する方法(技術)ということになります。こんなイメージです。  
自分たちにはないものは、他の力、例えば大学の力等を借りましょう！  
プレゼンでは、力を借りるための呼びかけをしてください！

日時：平成26年11月10日(月) 18:30-20:30

場所：熊本県立大学 CPDセンター(熊本市東区月出3丁目1番100号)

参加について：事前申込不要！「**個人**」としてご参加ください！【参加費100円】

(参加時に名刺2枚をご持参ください。)

お申し込み：プレゼンをご希望の方は、①**お名前**、②**ご所属**、③**発表タイトル**を明記の上、以下のアドレスへ事前にお申し込みください。【締切：平成26年11月3日(月)】

(プレゼンは10件以下。**コンセプトを参加者にぶつけたい方の発表を奨励!**)

E-mail: hurec@jimmu.kumamoto-u.ac.jp (お問合せもこちらのアドレスへお願いします)

お問合わせ(Tel): 096-342-3530, 3066(904)

主催：熊本大学イノベーション推進人材育成センター(HUREC)

共催：熊本県立大学地域連携・研究推進センター、株式会社フィールドワークス知的資産経営研究所

協力：熊本県工業連合会、日本弁理士会九州支部

※11月25日(火)14:00~17:30 松波晴人氏による講演会&ワークショップ開催予定!

※次回のサロンは2015年1月19日(月)に熊本大学黒髪北キャンパス会場にて開催予定!